

日経累進高配当株指数の銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は、日経累進高配当株指数（愛称：しっかりインカム）の構成銘柄について、以下の通り定期入れ替えを実施します。

実施日	採用銘柄	除外銘柄
6月30日	2127 日本M&Aセンターホールディングス	3291 飯田グループホールディングス
	2379 ディップ	3431 宮地エンジニアリンググループ
	3231 野村不動産ホールディングス	4182 三菱瓦斯化学
	4540 ツムラ	4183 三井化学
	4613 関西ペイント	4205 日本ゼオン
	4633 サカタインクス	4272 日本化薬
	5021 コスモエネルギーホールディングス	4503 アステラス製薬
	5602 栗本鐵工所	4528 小野薬品工業
	7164 全国保証	5020 ENEOSホールディングス
	7458 第一興商	5201 AGC
	8750 第一ライフグループ	8309 三井住友トラストグループ
	8803 平和不動産	8473 SBIホールディングス

定期見直しは5月29日を基準日としました。国内証券取引所に上場する銘柄（TOKYO PRO Marketを除く）のうち、実績ベースで10年以上減配せず増配が配当を維持している「累進配当」銘柄を対象に、「予想配当利回りランキング（配当は日経予想）」を使用しました。一定の時価総額と流動性を考慮しつつ、現在未採用で配当利回りの高い銘柄を採用する一方で、現在の採用銘柄の中から配当利回りが低い銘柄を除外しました。入れ替え後の指数構成銘柄を使って試算した5月29日時点の予想配当利回りは、4.33%（各銘柄の指数算出上の構成比率で加重平均）となりました。

指数値や構成銘柄などに関する詳しい情報は、「[日経累進高配当株指数](#)」専用ページで提供しています。

ニュースタグ：累進高配当、銘柄入替

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)